

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |              |    |               |
|----------------|--------------|----|---------------|
| ○事業所名          | くるわーる        |    |               |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 1月 15日 |    | ～ 2025年 2月 1日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)       | 22 | (回答者数) 17     |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 1月 15日 |    | ～ 2025年 2月 1日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)       | 6  | (回答者数) 6      |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 2月 13日 |    |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※) だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等   |
|---|---|--|--|
| 1 | お子様のやりたい気持ちを尊重した環境づくりを行っている。                | お子様が好きな遊びや発達を促せるような遊びを自由に楽しめるように環境を整えています。                                     | 新しい取り組み等への感度を高めるとともに、お子様がやりたい気持ちを表現できるような関係づくりを引き続き行う。 |
| 2 | お子様の将来を見据えた支援を行っている。                        | 保護者の方やお子様に将来への意向を確認し、それぞれの意向に沿った支援を行っています。                                     | 職員がお子様の将来の選択肢を広げられるように知識を高める。                          |
| 3 | ログハウスなので開放的があり、お子様が伸び伸びと過ごせるところ。            | 区間の仕切りがないが、活動ごとに使用する部屋をわけ、お子様自身が気持ちを切り替えられるようになっている。また、天井が高いため開放的に遊べる仕様となっている。 | 現在も行っている消毒などの衛生管理の徹底や、安全点検を引き続き行っていく。                  |

|   | 事業所の弱み(※) だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                 | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|---|--|--|
| 1 | 地域資源の活用が十分に行えていない。  | 他事業所の開催するスポーツの大会等には参加しているが、地域住民や児童館等の児童との交流が活発に行えていない。                             | 外部との交流については、コロナ禍での対応を引き継いでいる形となっている為、今後徐々に地域の行事に参加していく。                    |
| 2 | 施設がバリアフリー化していない。  | 入口の階段に手すりがない。  | 構造上バリアフリー対応が出来ないため、必要に応じて職員が介助を行う。   |
| 3 | 家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行えていない。 | ペアレント・トレーニングの研修で学んだ内容を、保護者の方から相談があった際に、お子様への関わり方のアドバイス等に活かしていたが、研修の開催や情報提供は行えていない。 | 保護者の方からニーズがあった際には、対応できるように勉強会への参加等を引き続き行っていく。また、家族向けの研修等がある際には、情報提供を行っていく。 |